

第二部

便利アイテムを利用した 簡単着つけ法

最近では、着つけが手早く、美しく、簡単にできるようさまざまに工夫されたアイテムが登場しています。体型補整用の下着から帯結びを手助けする金具まで、「あづま姿」の特選品をご紹介します。

着つけ指導／井上悦子(あづま姿) 撮影／塚本博昭 ヘアメイク／おおつかみつえ

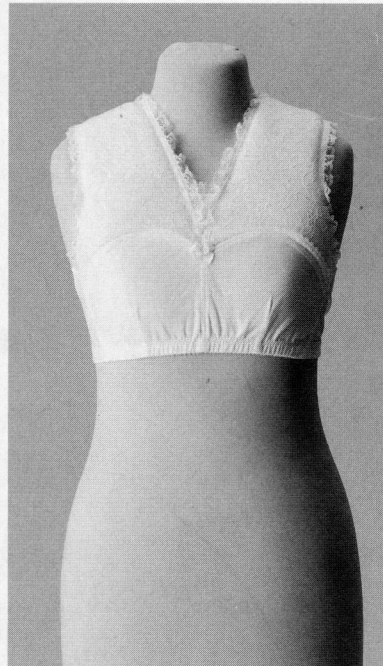
補整

美しい着姿のために欠かせない補整。従来どおりタオルを巻くなどの方法もありますが、現在はこんな補整着が作られています。体型に合わせた一点を選べば、ずれることもありません。また、新素材の使用、止具の開発により、ムレや紐のくい込みもなくなりました。

1 胸周り



従来はふくよかな胸を押しさえ、平板にするよう作られていた和装用ブラジャー。こちらは鎖骨の下の凹み、胸の下の凹みが補整できる点、背面が洋装のブラジャーと同じ簡便なホックを使用している点が新鮮です。前面がV字になっているため衿合わせもきれいに決まります。裏地は綿。



▲後ろは3つのホックでサイズ調整可能。同型のレースなしタイプもあります。補整ブラジャーレース付／(M)5,500円 (L)5,800円◆あづま姿

2 襦袢

肌襦袢と裾よけを兼ねたスリッパタイプが人気を集めています。上半身の前面にはファスナーが付いているので、髪をセットした後からでも着脱可能です。裾にはサイドスリットが入っており、足さばきがよくなっています。ウエストの下まではストレッチの効いた綿混紡素材。



▲肌襦袢と裾よけの一体型。ウエスト部分への紐のくい込みや、もたつきがなくすっきりします。きものスリッパ／5,200円◆あづま姿

3 ヒップ& ウエスト周り

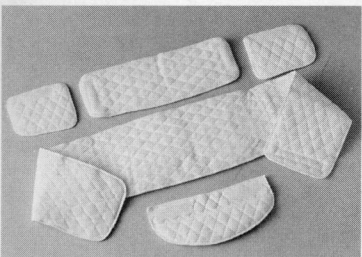
和装で問題なのはウエストの凹みとヒップの上の凹み。ここをきちんと補整すれば、帯のたれの跳ね上がりも防げます。ふくよかな方はヒップの凹み補整、ほっそりしている方はウエストから背中、ヒップの凹みにかけて全体的に補整が必要となります。



▲ふくよかな方にお薦めの腰パット。薄めで小さめのタイプです。たれの跳ね上りを防ぎます。腰パット／600円◆あづま姿



▲やせている方向き。必要に応じて各パーツが取り外しできるマジックテープを使用しました。フィットパット／4,000円◆あづま姿



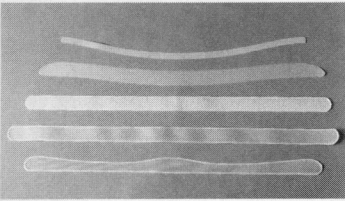
▲上記のフィットパットは、5つのパーツに分かれています。必要に応じて用います。年齢による体型の変化にも対応できます

衣紋を整える

きもの姿の美しさを左右する半衿。衿元に崩れがなく、胸元がすっきりと合った着姿はさすがすがすがしいものです。従来の衿芯を入れるタイプ、長襦袢に縫い付けるタイプのほか、肌襦袢の小衿に極細の衿芯を入れる方法、付け衿を使う方法など、さまざまな便利アイテムが。

4 小衿芯を使う

専用の肌襦袢を使い、下着の段階で衣紋を決める方法です。小衿芯が入るように作られた肌襦袢の小衿に、極細の衿芯を通します。紐で衿元を安定させ、長襦袢をその衿に沿わせるように着るだけのシンプルな手順。



▶深いカーブがついた小衿芯を専用の肌襦袢に通し着つけます。肌襦袢は別売です。小衿芯・セル少々/100円◆あづま姿 ▲各種衿芯。いちばん上が小衿芯。最初からカーブのついたタイプは初心者にお薦め。メッシュや地紋入り的高级タイプまで。衿芯/100~400円◆あづま姿

5 仕立て衿を使う



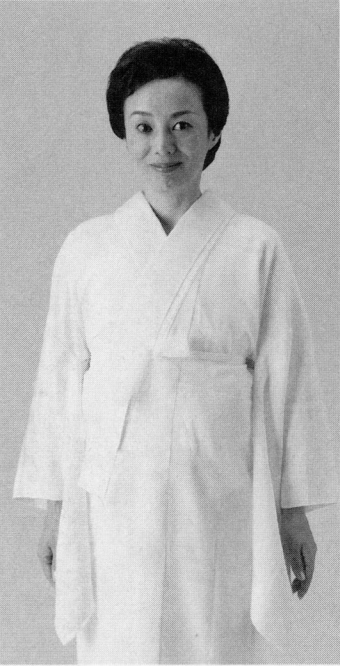
半衿付けが苦手、いちいち洗濯が面倒……。そんな半衿に関する悩みを一掃する付け衿です。仕立て衿ともよばれ、衿の形にでき上がったものを、好みに合わせて着用するだけ。長襦袢の衿にかぶせるだけの簡単アイテムです。どんなきものにも合う白の半衿は何枚か持っているといい。



▲仕立て衿は半分に折って、長襦袢の衿にかけます。背中部分はメッシュ素材の衣紋抜きがついています。あづま衿/2,400円◆あづま姿



▲衣紋抜きには紐通しが2段あります。晴着の場合は1段目、普段着の場合は2段目に紐を。衿の抜き加減を調節できるのが魅力



▲衣紋抜きに通した紐を前面で結びます。紐は柔らかい素材なので、長時間にわたる着用でもくい込むことはありません

6 伊達締を締める



美しく抜いた衣紋をキープするのは難しいもの。長襦袢の段階で、きつくりと伊達締を締めることで、崩れを防ぐことができます。サイドにギャザー処理を施しているため、体にびったりとフィットし、着心地も楽です。

▲前面は平らになっているため、胃に当たる部分が苦しくなりません。長尺型はLLサイズまでOK。教材用伊達メ/1,300円(ロング)1,500円◆あづま姿

7 衿を留める



後ろ姿も重要なポイントとなるきもの。長襦袢ときものの衿がきちんと沿っていないのは、非常に目につきま。従来の小さいクリップだと外し忘れることもあって心配。衿留め専用の大きなクリップタイプが活躍します。

▲衣紋を抜いた際の衿型に沿うよう、クリップ自体がカーブしています。大型なので、扱いやすく、外し忘れありません。衿止/1,100円◆あづま姿

きものを着る

着崩れのないきもの姿は、誰が見てもほれぼれとするもの。腰紐一本をとつても、工夫が施されたものを使えば、美しく楽に着つけられます。伸縮性に富んだゴム素材の腰紐、クリップが付いた伊達締、ベルト付きの便利な帯板を紹介し

8 腰紐ベルトを使う

きものを着るときにはおはしよりなどの形を整え、着崩れしないようにする腰紐。止め具も薄く、表に響かないようデザインされています。伸縮性の高いゴムが、優しく、しかしきつちりときものを留めてくれます。

9 クリップ付きの伊達締を使う

衿元の崩れを防ぐクリップ付きの伊達締。ひとつは下前に、もうひとつは上前に留めてから紐を締めます。クリップも薄型でくいます苦しくありません。新開発のクリップを使用し、操作もより簡便になりました。

10 ベルト付きの前板をつける

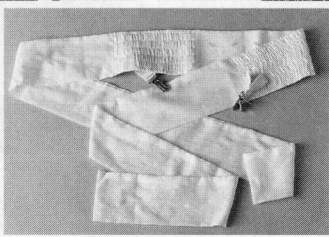
帯のシワを防ぎ、張りを持たせる帯板。しかし、挟み込み動作でせっかく締めた帯がゆるんでしまう、という方も。帯を巻く前に装着するベルト付き型なら、着つけもきれいに決まります。きもの初心者にお薦めです。



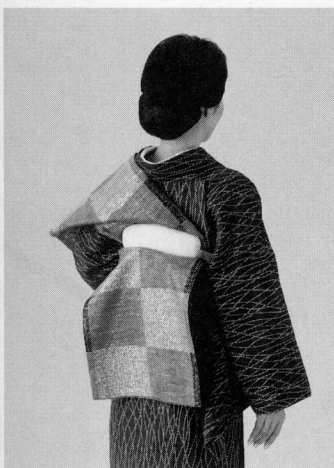
▲帯を締める前に着用するベルト付きの帯板。帯結びの途中で帯板を挟む必要がありません。ベルトを外せば普通の帯板として使用することも。ポリ芯麻柄ベルト付/1,200円◆あづま姿



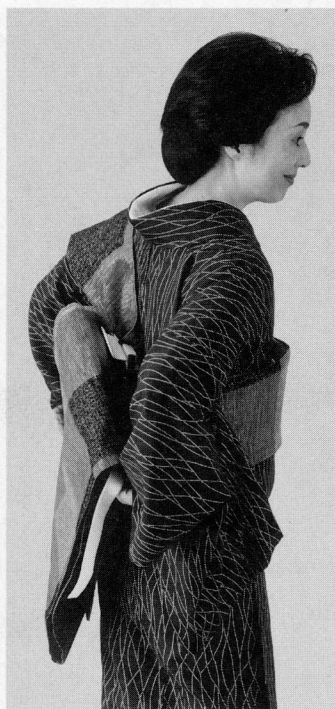
▲▲従来のクリップとは違いワンタッチで取り外しができるクリップを使用。うっかり爪を痛める心配がない伊達締。■でご紹介した伊達締と同素材です。伊達メスパークリップ付/2,300円◆あづま姿



◀アジャスターで長さを調節し、胸に2回巻いて前で留めます。総ゴムで止具はひねるだけの簡単操作です。DX好腰紐/700円◆あづま姿



▲帯枕受けを取り外して使用することもできます。帯枕の紐もマジックテープ付きなので、装着も簡単です。



▲止め金具の上の帯枕受けに帯枕ののせます。帯枕受けはお太鼓の高さによって上下2段階に調節できる作り。帯枕マジックベルト付(M)/1,300円◆あづま姿



▲帯を胸に2回巻きます。背中に足の一本を通し、挟んで下のホックで止めます。上部の扇形の上の凹みは帯枕受け。止金3スタイル/950円◆あづま姿

帯結び

きもの姿の要ともいえる帯。新しい帯、硬めの帯は扱いづらいものですが、止め金具類を使えばきれいに仕上がります。また、見えない背面で帯を結ぶのが大変という方には、前で結んで回すだけの簡単な帯板も。ひとりで結べない方でも使える止具を選択してください。

11 止め金具を使う

止め金具を使えば、帯を結ぶ必要がなくなります。帯に結びジワをつけない場合にも利用したい一点。背中に沿うソフトなデザインなので、金具が当たって痛いということもなく、違和感もありません。

12 お太鼓止を使う

帯を結ぶ必要も特別な金具を使うこともない帯結びです。小型のクリップ三個でしっかりお太鼓が留まります。帯板がふとした瞬間に出てきてしまった! そんな失敗もなくしていただける優秀小型アイテム。きもの通の方にも愛好者の多い一点です。



▲後ろは2巻分まとめてクリップで挟みますが、前は1巻目と帯板を留めるように挟みます。2巻目をかぶせてクリップを隠します



▲⑬の場合と同じく、マジックテープ付きの帯枕を使います。余った紐を押し込む必要がないので、苦しくなくすっきりとします



▲帯を胸に2回巻きます。お太鼓の中心に当たる部分に目安をつけ、胸帯をクリップで挟みます。お太鼓止(2本)/400円◆あづま姿

13 前結びをする

きもの初心者や、肩や関節の具合が悪くもう帯を結べないから、ときものを諦めている方に朗報。前で結べば形も美しく仕上がります。どんなに難しい帯結びでも、この方法ならひとりで簡単にできて便利。くるりと後ろへ回せば、帯結びが完成します。



▲帯あげ、帯メの順に後ろで仮結びします。お太鼓を上から、前帯は下から持ち右に回します。帯あげ、帯メを締め直してでき上がり

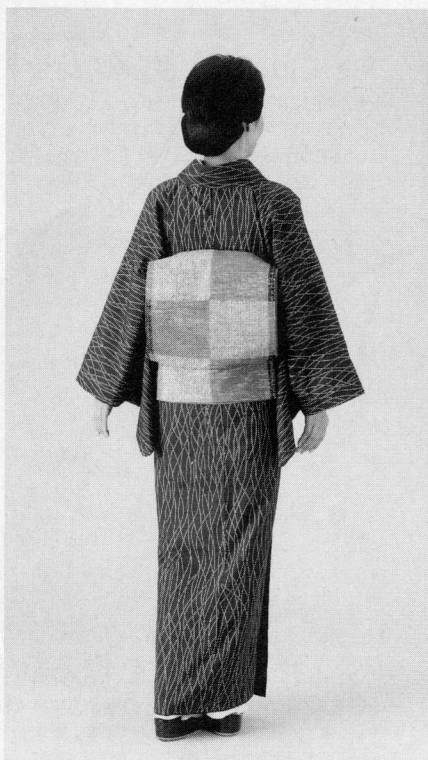


▲て先から約70cmを前中心にし、三角に折り上げてから胸に2巻きます。⑬の要領でお太鼓止を使い、お太鼓を前で作ります



▲きもの後ろに「くるピタッ!」を。帯の滑りがよいサテン素材。マジックテープで調整も簡単。くるピタッ! [参考商品] ◆あづま姿

完成



▲▶着つけが終了。便利なアイテムを使えば長時間の着用でも美しい着姿が崩れません

■P.412~415の問い合わせ先
あづま姿 大阪府吹田市中の島町1-1
☎06-6382-2716
<http://www.azumasugata.co.jp>